

2020年度 大学院入学試験問題【I期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目：専門科目【ポップカルチャー研究領域】

注意) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。

(例 I-(1), II-(2))

I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい。(字数の制限はありません。)

- (1) 日本のマンガとアニメにおける、1960年代から1970年代を中心とする「スポ根」(スポーツ根性もの)ブームについて、男の子向け・女の子向けそれぞれの重要と考えられる作品の事例を挙げながら、作品の特徴や、当時の日本社会との関係、そしてその後のマンガやアニメへの影響を論じなさい。
- (2) 日本のマンガには、いわゆるサラリーマンやオフィスレディを主人公とし、その会社員としての仕事や生活を主たる題材にした作品が少なくない。男性向け・女性向けそれぞれの重要と考えられる作品の事例を挙げながら、作品の傾向や、日本でそのような内容のマンガが多く現れた背景について論じなさい。

II. 解説問題

次の(1)～(4)の中から2つを選んで、解説しなさい。(字数の制限はありません。)

- (1) アニメ『アルプスの少女ハイジ』
- (2) ゲーム『ゼビウス』
- (3) 涼宮ハルヒシリーズ
- (4) バーチャルYouTuber